

平成20年第12回小金井市教育委員会定例会議事日程

平成20年11月25日(火)

午後1時30分開会

開催日時	平成20年11月25日	開会 1時29分 閉会 1時50分	
場 所	小金井市役所第二庁舎 801会議室		
出席委員	委員長 伊東 浄堯 委員長職務代理者 亙理千鶴子 委 員 菊地 邦夫	委 員 伊藤 恒子 教 育 長 向井 一身	
欠席委員			
説明のため出席した者の職氏名	学校教育部長 小林 美都江 生涯学習部長 渡辺 博 学務課長 前島 賢 指導室長 富士道正尋 統括指導主事 加納 一好	スポーツ振興課長 林 文男 図書館長 田中 肇 公民館長 中嶋 登 庶務課長補佐 内田 泰彦 兼庶務係長	
調 製	主 任 山内 和子		
傍聴者人数	0名		

日程	議 題	
第 1		会議録署名委員の指名
第 2	協 議 第 2 号	平成 2 1 年第 2 回教育委員会の日程について
第 3	報 告 事 項	1 平成 2 0 年第 4 回小金井市議会定例会について 2 平成 2 0 年度小金井市立小・中学校読書感想文コンクール の表彰結果について 3 武蔵野納税貯蓄組合総連合会主催「中学生の税につ いての作文」の受賞状況について 4 市制施行 5 0 周年記念事業（図書館・公民館）につ いて 5 その他 6 今後の日程

開会 午後1時29分

伊東委員長 ただいまから、平成20年第12回小金井市教育委員会定例会を開会する。

日程第1、会議録署名委員の指名。本日の会議録署名委員は、伊藤委員と菊地委員に願います。

(委員一同異議なく、上記2名が選出された。)

伊東委員長 日程第2、協議第2号、平成21年第2回教育委員会の日程についてを協議する。

2月10日に予定されている平成21年第2回教育委員会について、平成21年第1回小金井市議会定例会の開催が予定されていることに伴い、同日の委員会開催が難しいことが予定されるため、1月26日に変更することとしたいが、いかがか。1月26日の月曜日になる。2月10日の定例会の分を少し前にして。

菊地委員 1月13日はあるわけか。

伊東委員長 はい。  
よろしいか。

(委員一同異議なしの声)

伊東委員長 異議なしと認める。本案は提案どおり変更することにする。よろしく願います。

次に、日程第3、報告事項に移る。順次、担当から説明を願う。  
報告事項1、平成20年第4回小金井市議会定例会について願います。

小林学校  
教育部長 第4回定例会は11月20日に告示され、11月27日から12月18日までの22日間開催される予定である。今定例会は11月30日の日曜日に日曜議会がある。この日は一般質問が予定されており、この日の質疑応答は3日後の12月3日から約1カ月間、インターネットで配信される予定である。なお、日曜議会での一般質

問における1人の議員の持ち時間は、答弁を含めて20分間で、それ以外に質問のある議員は、残りを最大40分で通常の議会の中で実施することになる。詳しい日程は11月27日、市議会初日の本会議での確定となる。

案件の内容であるが、市長提出案件として、平成20年度一般会計補正予算2件、人事案件1件、条例の制定3件、条例の一部改正5件の計11件のほか、工事請負金額1,000万円以上の契約締結に係る報告がある。

このうち教育委員会に関係する案件は、まず人事案件で、教育委員会委員の任命に関し同意を求めることについての議案がある。これは、現在、教育委員で委員長職務代理者である亙理千鶴子委員が、本年11月30日をもって任期満了、退任されることに伴って、後任を任命するため、市長から提案されるものである。亙理委員には2期8年の長きにわたり小金井市教育行政及び教育委員会の運営等にご尽力いただき、誠にありがとうございます。まだ数日を残しているが、この場をおかりして御礼申し上げます。どうぞ今後とも機会あるごとにご指導いただくようよろしくお願い申し上げます。そこで、後任の教育委員には、鮎川志津子様を任命するための議案となっている。本議案は11月27日に上程し、本会議において即決となる予定である。採決終了後、できるだけ速やかにお知らせをさせていただく。

次に、一般会計補正予算（第6回）に1件、学務課における就学援助に関するもので、準要保護認定者数が当初予定数より増えたことにより、96万9,000円の補正を計上しているところである。今定例会の報告は以上である。

伊東委員長

ありがとう。

何かあるか。

それでは、報告事項2、平成20年度小金井市立小・中学校読書感想文コンクールの表彰結果についてお願いします。

加納統括  
指導主事

平成20年度小金井市立小・中学校読書感想文コンクールの表彰結果について報告させていただく。報告事項2資料をご覧いただきたい。

小・中学校から69点の感想文が提出され、選考の結果、平成20年度の入賞作品を資料のとおり決定した。表彰式は11月20

日本曜日に前原暫定集会施設で行った。教育長ほか、子どもたちが在籍する学校の校長先生や保護者の方が出席される中、最優秀賞と優秀賞を受賞した子どもたちが表彰を受け、読書にかかわる思いを述べた。なお、佳作の受賞者については、学校を通して表彰状を渡した。

以上である。

伊東委員長

ありがとう。

何かあるか。

それでは、報告事項3、武蔵野納税貯蓄組合総連合会主催「中学生の税についての作文」の受賞状況について願います。

加納統括  
指導主事

「中学生の税についての作文」の受賞状況について報告させていただく。報告事項3資料をご覧いただきたい。

小金井市から毎年多くの作品が応募されているが、今年度も651点の応募数があった。選考の結果、平成20年度の入賞作品は資料のとおり決定した。表彰式は12月8日月曜日に多摩信用金庫武蔵野支店で行われる。

報告は以上である。

伊東委員長

ありがとう。

何かあるか。

それでは、報告事項4、市制施行50周年記念事業（図書館・公民館）について願います。

田中図書館長

2点ある。

1つは、図書館主催による定点撮影の展示会。図書館では、平成2年度から市内16カ所、現在18カ所であるが、移り変わりを記録するため、毎年10月1日を基準日として撮影をしている。今回、市制施行50周年記念事業の一つとして、10月1日から10月31日までの1カ月間、平成2年度撮影のもの16枚と平成19年度撮影のもの16枚の計32枚を対比して、図書館本館の1階フロアと階段の壁面部分を利用して展示した。特に駅周辺の変貌は、再開発と相まってかなりの変化が見られた。何人の方にご覧になっていたか統計は記録していないが、立ちどまってご覧になっていた

ただいている方を多く見かけたところである。

続いて、市民が実行委員会をつくり、図書館が協力をした冠事業としての「あつまれ！わくわくおはなしワールド」について報告をする。お手元に実施記録を資料4として配付してある。この事業には市内で子ども読書に関係する個人や団体が集まり、この機会に子どもの読書環境の一層の充実を促進するため、市制施行50周年記念事業冠事業として実行委員会を結成し、実施したものである。8月10日にイベントとして世界の怖いおはなし会を実施し、本実施として9月7日の小金井市立第一小学校を会場に、「子どもたちのための大かるた絵合わせ大会とおはなし会、そして、「本と一緒に豊かな子育て、自分育て」と題した講演会を皮切りに、10月31日までイベントを実施した。大人729人、子ども245人の計974人の参加を得た。また、小・中学生ボランティアとして、会場案内やブックカバーづくりなど18人の方の協力も得ている。イベントの内容、参加者については資料内容のとおりである。

報告については以上である。

伊東委員長            ありがとう。

中嶋公民館長        公民館である。冠事業として、「食を通した街の活性化～私たちの提言」と題して、市内・近隣の高校、大学、専門学校に職員が働きかけ、集まった市内在住・在学の17歳から25歳の若者13人により計画から発表までを託して、「食を通した街の活性化～私たちの提言」を11月16日日曜日、午後3時から4時45分まで公民館本館視聴覚室にてプレゼンテーション、次いで、家事実習室で交流会を午後6時まで実施した。

司会は中央大学附属高校3年生の石川さん、スタッフを代表して日本大学卒業生の大久保さんのあいさつで始まった。プレゼンテーションは1人10分で3人。パソコンパワーポイントを駆使して。

1人目は、亜細亜大学法学部2年生の舂藤さんによる「ラーメンは小金井を救えるか」。市内、東八道路沿いと新小金井街道沿いなど、24店舗のラーメン店に意識調査のアンケートを実施して、街の活性化につなげるには、地場野菜の地産地消の、可能性について生産者との協力が不可欠であること、小金井のシンボリックラーメンとは何か、野菜をたくさん使ったもの、小金井産の原料を使ったも

の、三宅島の海産を使ったもの、小金井の文字から金粉を使ったものなど、全国2万店舗と言われるラーメンを題材に発表した。

2人目の東京農工大学工学部3年生の飯田さんは、「江戸野菜一品コンテスト～農家と大学のコラボレーション」と題して、農家へのアンケートを6件実施した。江戸野菜栽培への考え方と小金井のブランドにするには、プチキャラを使ってPRすること、都市農業の発達のために何が必要か、不法投棄、野菜盗難、においの問題などが生産農家から出された。また、消費者に安全・安心を与える工学部からの提案として、脱臭技術、土中センサーによる土壌の栄養状況の機器の説明、江戸野菜を復活させ、市の活性化を行う江戸野菜の料理コンテストを開催して、知名度を向上、調理法や新たな可能性を発見したい。生産者、大学等研究機関、行政の協力が大切と発表した。

最後に、法政大学建築学科3年生の山中さんから、「小金井の野菜をぼくたちは食べたいー法政大学学食にみる地産・地消のこころみ」と題して、法政大学小金井キャンパスは工学部から理工学部へ新たな校舎がリニューアルし、学習環境・設備が整い、充実したキャンパスライフを送れるようになったが、一方では、少子化による大学間の競争激化など、新しい大学づくりが求められている。そこで、開かれた大学をキーワードに、大学を地域の拠点とすべく、農家との協力・交流を提案し、学生食堂で小金井の新鮮野菜を味わう、そのために、大学内に農学サークルをつくって、農家への手伝いなどをして、野菜の供給、新しい学食メニューの開発など、農家と大学の多様な人々が交流する街を夢見てとの発表があった。

次いで、ファシリテーターとして、NPO法人ミュゼダグリ副代表の土井利彦さん、食育・野菜コーディネーターの酒井文子さんから、おのおの5分のコメントがあった。まとめると、ラーメン店と農家との直接対話はこれまでなされなかった。ラーメンの食材は限られているが、小金井は緑野菜（チンゲン等）が多い。小規模農家との対応の問題。コンテストは私たちも今後やりたい。農家においても宅地並み課税、相続税などで都市農業が選択を求められている。サークルをつくって組織的に手をつなげていくこと、他大学と連携し情報を共有していくことなど、仲間意識を持って続けていってもらいたいなどが出された。

なお、会場の全員51人から、スタッフ・関係者を除いて、ご意

見、感想を約50分間にわたっていただいたことがとてもよかった。

最後に、家事実習室で中央大学附属高校2年生の桃井さんが交流会を進行し、地元農家で生産のジャム、ルバーブ、ハチみつ、手づくりパン、小金井産の原料で作られた和菓子、キャラメルなどの試食と、今後の地域づくりにどうつなげていくか、反省会を12月13日土曜日午後3時から公民館本館で予定し、実施する。

以上、ご報告をする。

伊東委員長

ありがとう。

何かあるか。

それでは、報告事項5、その他、あるか。

加納統括

小金井第一中学校剣道部の活躍について報告させていただく。

指導主事

去る11月15日土曜日に東京武道館で行われた第47回東京都中学校秋季剣道大会において、小金井第一中学校剣道部女子団体が決勝までの全5戦を勝ち抜き、優勝した。また、同じ大会で、男子団体も準々決勝まで進出し、ベスト8に入った。この結果、男女とも来春の東京都大会の出場権及びシード枠を確保した。

報告は以上である。

伊東委員長

すばらしい。

ほかにあるか。

中嶋公民館長

公民館から3点ある。

まず1点が、緑センターの冷暖房機器改修工事についてである。翌年2月と3月に一部部屋の貸し出し中止を予定しているのので、12月15日号の市報こがねい、予約システムなどで周知してまいる。

次に、2点目である。指定寄附について、公民館本館の家事実習室に、ガス・テーブル6台の寄附申し出が東京ガスからあった。安心・安全・省エネ性にすぐれた最新のガス・テーブルを多くの市民に体験してもらうためである。12月16日火曜日設置予定、12月17日水曜日操作説明などを含め、クッキングと試食をする。

最後の3点目で、公共施設予約システムについてである。平成18年3月20日システム稼働をし、3年を迎える。そこで、利用者カードの有効期限が3年となっているので、更新手続きが12月か

ら始まる。12月15日号市報こがねい、予約システムなどで周知してまいる。

以上である。

伊東委員長

ありがとう。

ほかにあるか。

それでは、報告事項6、今後の日程にいくが、よろしいか。

内田庶務

教育委員会の今後の日程についてご報告する。

課長補佐

12月22日月曜日、時間未定となっているが、現在のところ、午前中のいずれかの時間ということで連絡を受けている。平成21年度予算教育委員会意見聴取が庁議室で開催予定である。こちらについては全委員のご出席をお願いする。時間が決定次第、教育委員の皆様には改めてお知らせ申し上げたい。続いて、翌年1月12日月曜日午前11時より、成人の日記念行事が中央大学附属高等学校講堂で開催予定である。こちらについては全委員のご出席をお願いする。1月13日火曜日午後1時30分より、第1回教育委員会定例会が801会議室で開催予定である。こちらについては全委員のご出席をお願いする。1月16日金曜日午後2時より、東京都市町村教育委員会連合会第3回理事会が東京自治会館第8会議室で開催予定である。こちらについては委員長のご出席をお願いする。同じく1月16日金曜日午後3時より、東京都市町村教育委員会連合会第2回理事研修会が、東京自治会館大会議室で開催予定である。こちらについては委員長のご出席をお願いする。2月3日火曜日午後2時より、平成20年度東京都市町村教育委員会連合会研修会が東京自治会館4階講堂で開催予定である。こちらについては全委員のご出席をお願いする。2月10日火曜日午後1時30分よりの第2回教育委員会の件であるが、本日の協議事項により1月26日と日程が変更となっているので、お手元の議案のご訂正をお願いする。第2回教育委員会、801会議室で午後1時30分より開催予定である。全委員のご出席をお願いする。

教育委員会の今後の日程については以上である。

伊東委員長

報告事項が終わった。

伊藤委員 済まない。お聞きしたいことがある。よろしいか。

伊東委員長 どうぞ。

伊藤委員 日程ではないが、先ほど中学の剣道の優勝も承って、大変うれしいことだと思ったが、先ほど机上に文部広報が出ていて、平成19年度体力・運動能力調査というのがあるが、小金井の子どもたちの体力等については、検査等をしているのか。それとも、どうなっているのか、お伺いする。

向井教育長 毎年、文部科学省から都教委を通じて体力測定をやっている。その測定の値が東京都へ送られているが、今日は準備ができていないと思うので、次回には報告できるようにしたいと思う。よろしくお願ひする。

伊藤委員 わかった。

伊東委員長 ほかにあるか。

それでは、本日の審議はすべて終了した。

これをもって、平成20年第12回教育委員会定例会を閉会する。  
お疲れさまであった。

閉会 午後1時50分